

癌化学療法 投与計画書

病名: 再発または難治性の多発性骨髄腫

プロトコル名: **DLd療法(3~6サイクル用)**

クール目
 開始日
 次回予定日

身長(cm) 体重(kg) 体表面積(m²)

確認事項

- 2回目以降のダラザレックスの希釈用生食は、初回開始時から3時間以内にInfusion reactionが認められなかった場合、500mLで可。
- 3回目以降のダラザレックスの投与時速度は、忍容性良好であれば100mL/hから開始可。
- 76歳以上、BMI18.5kg/m²未満、コントロール不良の糖尿病又はステロイド療法に忍容性がない、もしくは有害事象を発生した患者に対しデキサメタゾン20mg/週で投与可。
- デキサメタゾンの総投与量は40mg/週とする。Day8~14、Day22~28の内服については、各期間のうちいずれか1日内服すること。

点滴・ダラザレックス投与時には、0.2μmのフィルターを使用すること

薬品名	プロトコル標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	DAY 1	DAY 2	...	DAY 8	...	DAY 14	DAY 15	DAY 16	...	DAY 21	DAY 22	...	DAY 28	標準投与量	
						1月 0日	1月 1日		1月 7日		1月 13日	1月 14日	1月 15日		1月 20日	1月 21日		1月 27日		
1 レブラミドカプセル(6mg)	25mg/body	<input type="text"/>	経口		Ccrが30-60mL/minの場合は10mg/body内服	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25mg
2 ソルデム3輸液		500mL	点滴	3時間	1サイクル目day15以降1~3時間前にレナデックス内服していただく必要あり	(○)						(○)								
3 生理食塩液		100mL	側管	1時間		○						○								
デキサート(6.6mg)		3錠				○						○								
4 レスタミンコーワ錠(10mg)		3錠	経口			○						○								
5 カロナール錠(200mg)		4錠	経口			○						○								
6 生理食塩液		50mL	側管		前後フラッシュ用	○						○								
7 生理食塩液		初回1000mL、2回目以降500mL	側管		初回 50ml/h(1h)→100ml/h(1h) → 150ml/h(1h) → 200ml/h 3回目以降 100ml/h(1h) → 150ml/h(1h) → 200ml/h	○						○								ダラザレックス
8 ダラザレックス	16mg/kg	<input type="text"/>			単独で前投薬投与終了1時間後に開始	○						○								mg
9 生理食塩液		50mL	側管		前後フラッシュ用	○						○								
レナデックス錠(4mg)	20mg/body	20mg	経口			○						○								
レナデックス錠(4mg)	40mg/body	40mg	経口						○(Day8~14のいずれかに内服)									○(Day22~28のいずれかに内服)		

1サイクル: 28日
投与日: ダラザレックス day1,15
レブラミド day1~21
サイクル数: 4回